環境保全委員会資料

平成28年度　クリーンプラザよこて　運営状況について

平成28年7月12日

株式会社　よこてEサービス

クリーンプラザ運営状況をお知らせいたします。
クリーンプラザよこてで実施しました環境モニタリング（主に熱回収施設の煙突より排出される排ガス及び搬出される焼却灰・飛灰安定化物についての各種分析）の状況及び計画について①・②に、搬入量及び焼却量について③・④に記しますのでご確認ください。

①4月環境モニタリングの結果

排ガス関係（1号焼却炉）	窒素酸化物（ppm）	硫黄酸化物（ppm）	一酸化炭素（ppm）	塩化水素（ppm）	ばいじん（g／㎥N）	水銀（mg／㎥N）	ダイオキシン類（ng-TEQ/㎥N）
法規制値	250以下	6000以下	100以下	430以下	0.15以下	－	5.00以下
測定結果	57	14	3.4～4.2	1.2	＜0.001	0.001	0.00056

排ガス関係（2号焼却炉）	窒素酸化物（ppm）	硫黄酸化物（ppm）	一酸化炭素（ppm）	塩化水素（ppm）	ばいじん（g／㎥N）	水銀（mg／㎥N）	ダイオキシン類（ng-TEQ/㎥N）
法規制値	250以下	6000以下	100以下	430以下	0.15以下	－	5.00以下
測定結果	48	16	2.7～11.3	3.6	＜0.001	0.006	0.000035

焼却灰関係	焼却灰（1号炉）			焼却炉（2号炉）		
	熱灼減量（%）	溶出試験	ダイオキシン類（ng-TEQ/g）	熱灼減量（%）	溶出試験	ダイオキシン類（ng-TEQ/g）
法規制値	5.0	各項目法令値以下	＊3.0	5.0	各項目法令値以下	＊3.0
測定結果	0.2	法規制値以下	0	0.1	法規制値以下	0

備　考（*印）：焼却灰関係のダイオキシン類については、ダイオキシン類対策特別措置法のばいじん等の管理型最終処分場への埋立基準値を記載しています。

飛灰安定化物	飛灰安定化物	
	溶出試験	ダイオキシン類（ng-TEQ/g）
法規制値	各項目法令値以下	＊3.0
測定結果	法規制値以下	0.765

備　考（*印）：飛灰安定化物については、ダイオキシン類対策特別措置法に定める方法により処理されているため適用されません。参考値として、同法におけるばいじん等の管理型最終処分場への埋立基準値を記載しています。

②平成28年度環境モニタリング計画

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
排ガス関係	窒素酸化物（4回／年）	●			○			○			○		
	硫黄酸化物（6回／年）	●	●		○			○			○	○	
	一酸化炭素（4回／年）	●			○			○			○		
	塩化水素（4回／年）	●			○			○			○		
	ばいじん（4回／年）	●			○			○			○		
	水銀（4回／年）	●			○			○			○		
	ダイオキシン類（4回／年）	●			○			○			○		
焼却灰	熱灼減量（12回／年）	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	溶出試験（4回／年）	●			○			○			○		
	ダイオキシン類（4回／年）	●			○			○			○		
飛灰安定化物	溶出試験（4回／年）	●			○			○			○		
	ダイオキシン類（4回／年）	●			○			○			○		

＊○は実施計画　＊●は実施済み

③ごみ搬入量の実績

区　分			単位	4月	5月	6月
ごみ搬入量			t/月	2,587	2,603	2,341
	家庭系ごみ		t/月	1,900	1,896	1,665
		燃やすごみ	t/月	1,344	1,435	1,222
		燃やさないごみ	t/月	23	14	20
		資源ごみ	t/月	433	351	323
		粗大ごみ	t/月	92	91	95
		その他ごみ	t/月	8	6	5
	事業系ごみ		t/月	687	707	676
		燃やすごみ	t/月	654	679	642
		燃やさないごみ	t/月	2	1	1
		資源ごみ	t/月	9	9	8
		粗大ごみ	t/月	22	18	25
		その他ごみ	t/月	0	0	0

※　表示単位未満を四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

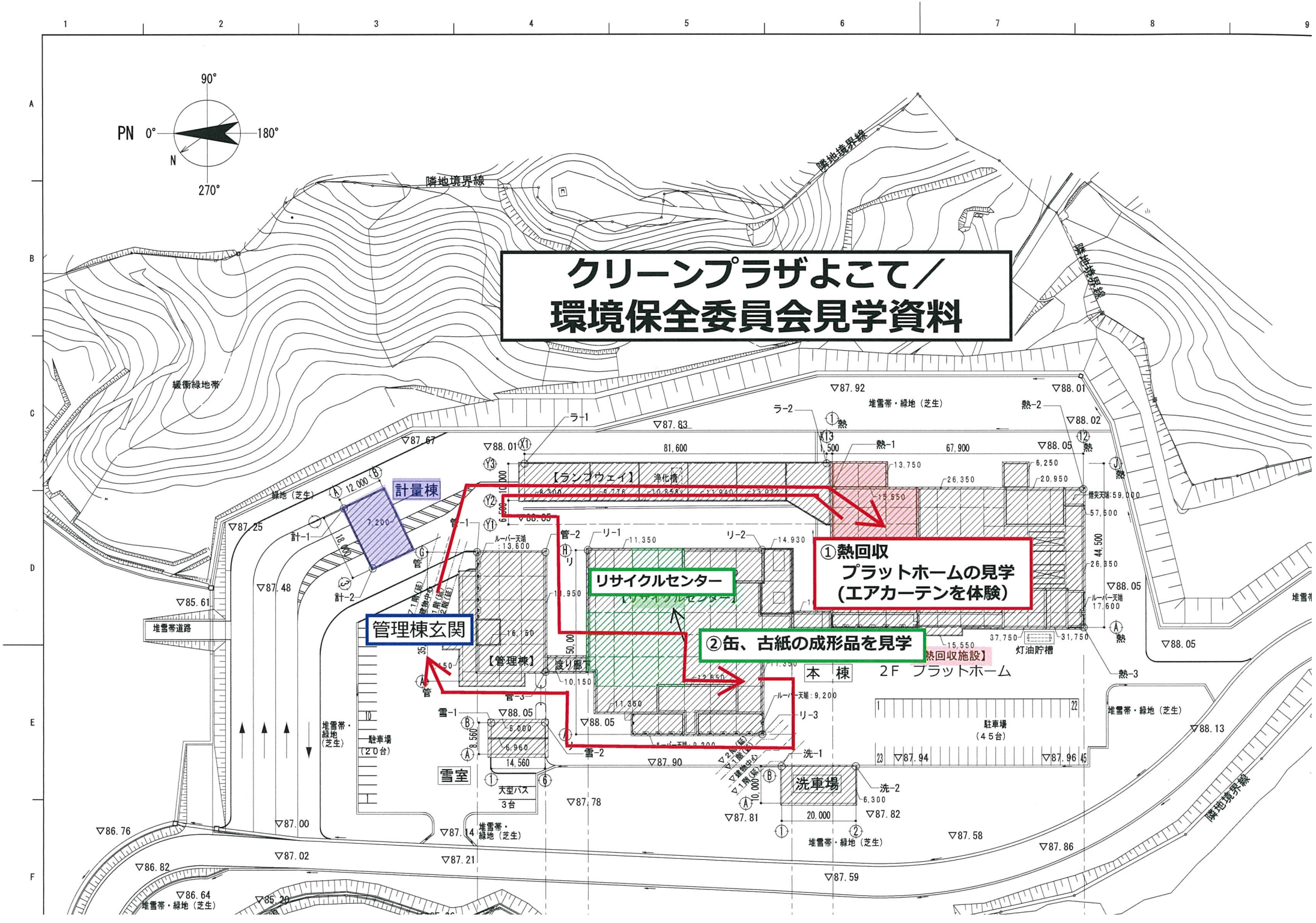
④ごみ焼却量の実績

区　分		単位	4月	5月	6月
ごみ焼却量		t/月	2,317	1,745	1,800
	1号焼却炉	t/月	1,168	579	592
	2号焼却炉	t/月	1,150	1,167	1,207

※　表示単位未満を四捨五入しているため、合計値が合わない場合がある。

※　1号焼却炉は5月16日～6月17日の期間中、定期整備により稼働停止。

クリーンプラザよこて／環境保全委員会見学資料

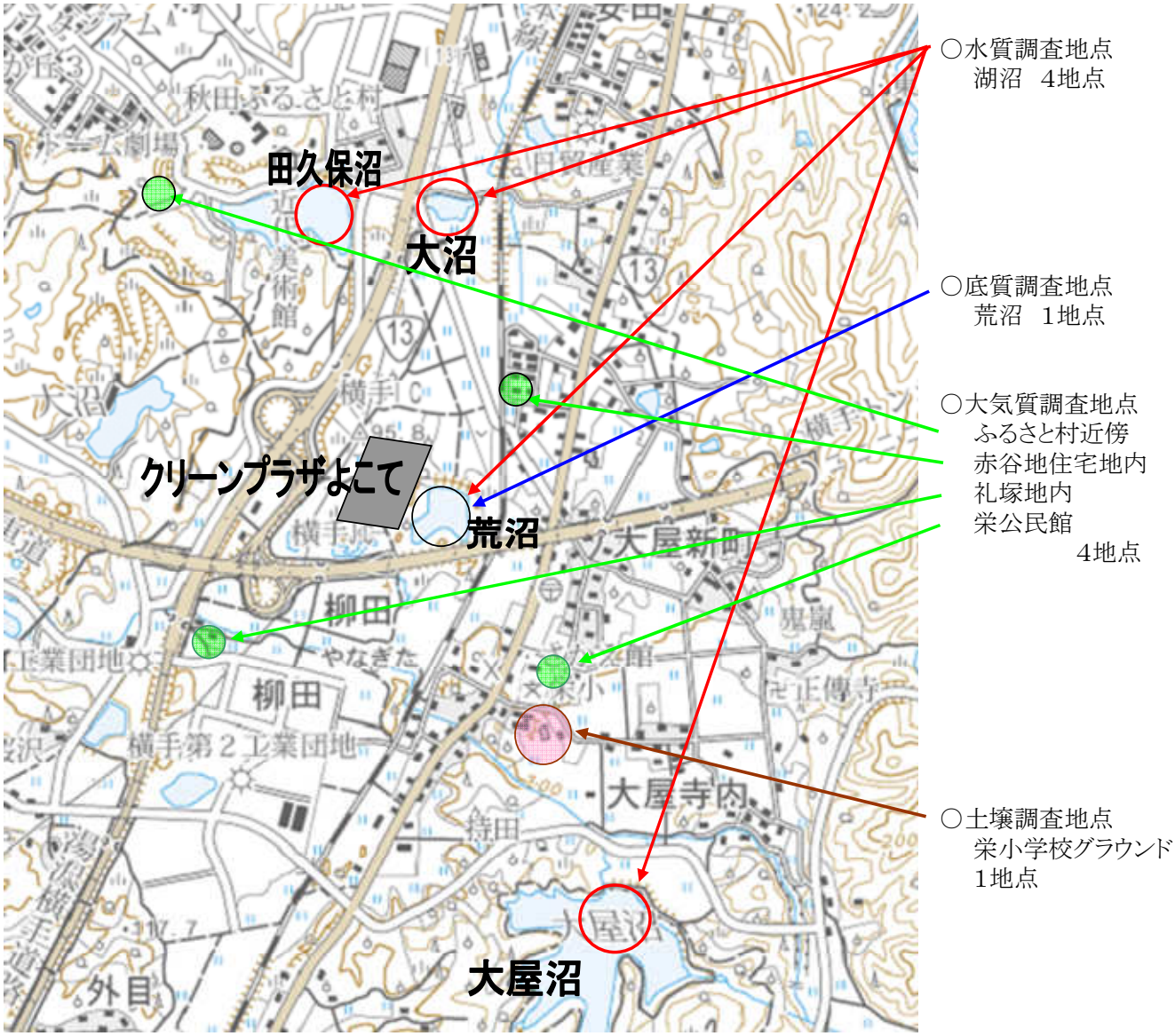


資料２

○平成２８年度　周辺環境調査計画

調査の種類	調査予定期間	調査場所	調査内容
大気質	11 月～12 月の連続 7 日間を予定	・ふるさと村近傍 ・栄公民館駐車場 ・柳田字礼塚地内 ・赤谷地住宅会館隣公園内　以上 4 地点	24 時間連続 7 日間測定 【気　象】風向・風速・気温・湿度 【大気質】二酸化硫黄、窒素酸化物、浮遊粒子状物質、塩化水素、ダイオキシン類
水　質	8 月～9 月を予定	大沼、田久保沼、荒沼、大屋沼　以上 4 地点	環境基準項目（全 34 項目）、ダイオキシン類
土　壌	10 月～11 月を予定	栄小学校グラウンド内から 1 検体	環境基準項目（全 26 項目）、ダイオキシン類
ため池底質	8 月～9 月を予定	荒沼内から 2 検体	環境基準項目（全 26 項目）、ダイオキシン類

▼調査地点は別紙のとおり



交通安全対策の検討状況について

資料３

1)　２８年度の整備箇所について

①　高速道インター出口交差点の改良

今年度国道13号線（赤谷地地区）から町内道路踏切部分を超えて、市道美砂古線へ通ずる道路の付替え改良工事等の仮舗装部分の仕上げ舗装工事を実施してから開通の予定

高速インター交差点から市道大堤美砂古線から大沼への道路改良工事については、H30年完成を計画している。

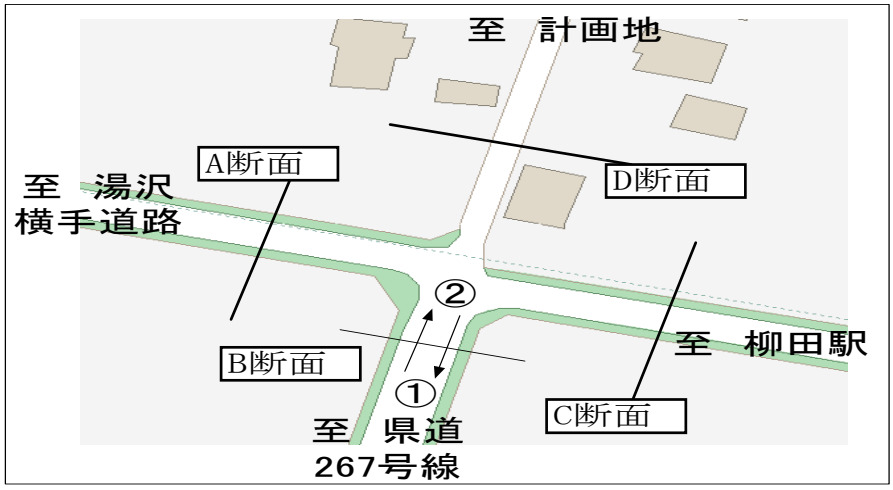
2) 交通量調査について

①　交通量調査（環境影響調査時点との比較）

調査地点　市道桜沢団地線上　（横手市柳田字礼塚付近）
　　クリーンプラザよこて南側搬入路（横手市柳田字中村地内）

調査項目　自動車交通量（礼塚地内）

調査期間　○平成23年4月26日18時から
　　平成23年4月27日18時まで（24時間）
　　○平成28年7月4日7時から
　　平成28年7月4日19時まで（12時間）



交通量調査　南側搬入路

区分		計画交通量		
		23.4調査(台)	28.7調査(台)	増
A断面	昼間（6時から22時）	283		177
	昼間（7時から19時）		460	
B断面	昼間（6時から22時）	285		145
	昼間（7時から19時）		430	
C断面	昼間（6時から22時）	19		
	昼間（7時から19時）			
D断面	昼間（6時から22時）	49		295
	昼間（7時から19時）		344	

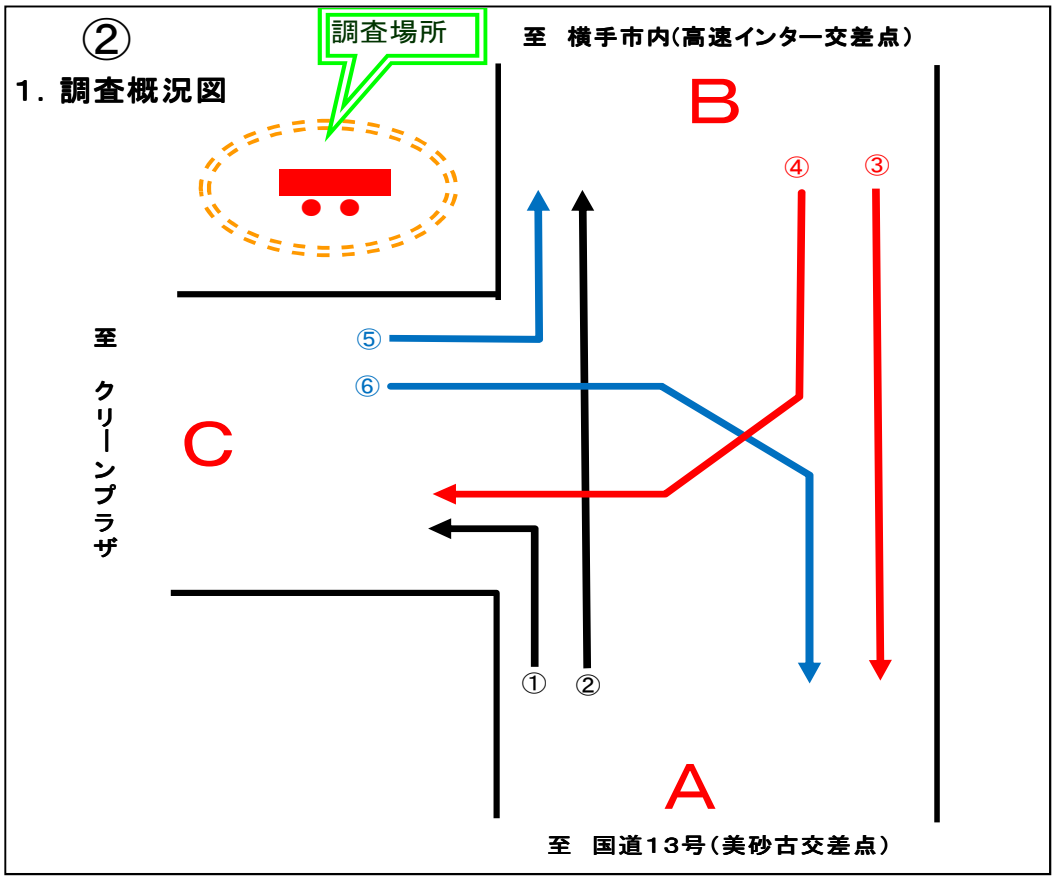
② 交通量調査　北側搬入路（美砂古線）

調査地点　市道大堤美砂古線上 （横手市柳田字生村付近）
　　クリーンプラザよこて北側搬入路（横手市柳田字中村地内）

調査項目　自動車交通量（北側搬入路美砂古線地内）

調査期間　○平成28年7月4日7時から
　　平成28年7月4日19時まで（12時間）

区分		計画交通量		
		23.7調査(台)	28.7調査(台)	増
A方向	昼間（7時から19時）	6,656	5,882	-774
B方向	昼間（7時から19時）	6,652	6,159	-493
C方向	昼間（7時から19時）	30	337	307



③ 交通量調査　美砂古交差点（国道13号線））

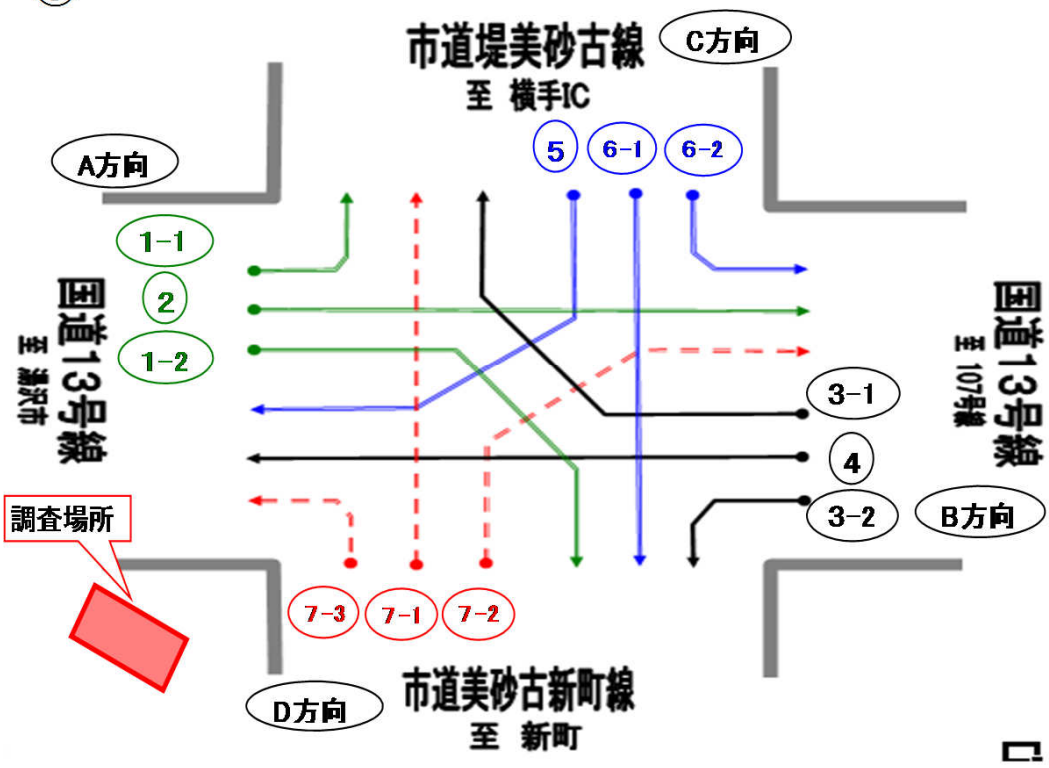
調査地点　国道13号線、市道大堤美砂古線交差点

調査項目　自動車交通量

調査期間　○平成28年7月2日7時から
　　平成28年7月2日19時まで（12時間）

区分		計画交通量		
		27.10調査(台)	28.7調査(台)	増
A方向(湯沢)	昼間(7時から19時)	13,629	13,989	360
B方向(横手)	昼間(7時から19時)	8,096	9,218	1,122
C方向(美砂古線)	昼間(7時から19時)	6,794	6,014	-780
D方向(栄地区新町)	昼間(7時から19時)	1,015	1,423	408

③



3) 交通安全協会栄支部役員との協議状況について

① 栄地区への看板の設置

支部と内容を協議して、緊急性のある場所から順次啓発看板を掲示していきます。

② 県第二工業団地内交差点への横断歩道・「止まれ」看板の設置

南側搬入路の交通量増加に伴って、工業団地の交差点についての停止線を引く要望を申請している。これからも看板設置意を優先して安全対策に取り組みたい。

③ 大堤町内入口交差点への信号機設置

地元の要望があった信号機新設については、市取りまとめの29年度要望として警察に申請しております。警察には課からでなく、地域と地区会議とで申請した方が可能性が大きいとbのこと。今後も要望によって継続して申請を行ってまいります。